

～マイ箸を 持ってつながる 小牧市民～（山内 果音さんの作品）



市民がつくる環境都市こまき こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

エコリンクイズを開催しました!!

こまき環境市民会議では、将来の小牧市を担っていく子どもたちに、少しでも環境に興味を持ってもらうため、市内の保育園・幼稚園を対象に『エコリンクイズ』を実施しています。小牧市環境キャラクター・エコリンが子どもたちと一緒に環境に関するクイズに取り組み、楽しみながら勉強してもらいます。今年度2回目は、古雅保育園で開催しました。

園児たちはエコリンのかわいい仕草に大喜びでクイズが出される度、大はしゃぎで答えていました。

クイズは、幼いころから環境を意識してもらえるよう、園児たちにも分かりやすくした内容で実施。その様子は・・・



【クイズを聞く園児】



【正解のほうに移動する園児】

エコリンクイズ（抜粋）

問1. 魚の骨や卵の殻などはどちらの袋に入れるかな？

白色／赤色

問2. 地球が暖かくなるといなくなってしまう動物はどっちかな？

白熊（ホッキョクグマ）／茶色い熊（ヒグマ）

問3. ビンはどちらの袋に入れるかな？

赤色／緑色

園児たちは、答えを出すのに考え込んだり、相談しあったりと悪戦苦闘していましたが、エコリンと一緒に楽しみながら1時間ほどごみや温暖化、リサイクルについて勉強しました。今後も地道に、こうした啓発活動を続けることで、大人になるにつれ、環境に対する意識が自然に身に付いていくと思います。

（※クイズの答えは裏面にあります）



『エコリンクイズ』のお申込みは
事務局までご連絡ください。

（事務局）小牧市役所環境対策課

Tel 0568-76-1181

5R を実行しよう！

『5R』という言葉を知っていますか？5Rとは、Refuse（リフューズ）・Reduce（リデュース）・Reuse（リユース）・Repair（リペア）・Recycle（リサイクル）の5つの言葉の頭文字をとったものです。

「5R」とは、ごみを減らすための、Rではじまる5つの行動のことです

Refuse（リフューズ）

必要のないものはもらわない。物をもらう前に本当に必要なものかどうか考えてみましょう。もしかしたらそれは必要ないものかもしれません。

【例】買い物の際、レジ袋を断り買い物袋を持参する。

Reduce（リデュース）

ごみをつくらない（発生させない）。日常でつくってしまうごみをスリムにしましょう。

【例】包装用紙は簡易なものを購入する。

Reuse（リユース）

そのままの形状で再度利用します。捨てる前に他の人に譲る・別の用途で使えないか考えてみましょう。

【例】お下がり・バザーを利用する。



小牧市では不要になった子供服の回収を児童館で行っています。集めた子供服を希望者に無料で提供しています。（1人5点まで）

詳しくは、小牧市役所廃棄物対策課（Tel 0568-76-1187）までご連絡ください。

Repair（リペア）

修理・修繕をして物を長く使用します。壊れてしまっても修復が可能かもしれません。物は大切に長く長く使用しましょう。

【例】靴や鞆などメンテナンスをして長く使用する。

Recycle（リサイクル）

形状を変えて再度、資源として利用します。牛乳パックからトイレットペーパー等が作れます。

【例】地域の資源回収を正しく理解して利用する。

大量生産・大量消費・大量廃棄の社会システムでは、地球上の限りある資源を浪費するだけです。環境への負担が軽減する5Rを実行し『循環型社会』の実現を目指しましょう!!

【エコリンクイズの答え】（問1.）白色（問2.）白熊（ホッキョクグマ）（問3.）緑色